

## 1 事業の成果

主たる事業である障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業及び児童福祉法に基づく障害児通所支援事業の安定的運営を目指し、利用者増を見込んで次の事業所開所を視野に入れた人材、場所、資金の調達を行うことができた。どちらの事業もほぼ予定していた規模で実施することができた。

家庭・病院への訪問事業は、任意団体活動時からの調査研究を引き続き実施し、公的事業としての必要性を明らかにすることを継続した。また、学習会への参加やイベントを通して、地域関係機関等とのネットワークを作ることで、今後の事業展開について考えていくことができた。

## 2 事業内容

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

##### ア 生活介護事業

- ・内 容 医療ケアの必要な障害の重い人たち（成人）が、地域で安心・安全に、豊かで幸せな生活ができるための心地よい生活の場を提供することができた。
- ・日 時 4月～3月
- ・場 所 川崎市中原区井田杉山町3-1
- ・従事者人員 20人
- ・対 象 者 医療ケアの必要な障害の重い人たち（成人） のべ805人
- ・費 用 額 29,423,847円

#### ② 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

##### ア 放課後等デイサービス事業

- ・内 容 医療ケアの必要な障害の重い人たち（児童）が、地域で安心・安全に、豊かで幸せな生活ができるための心地よい生活の場を提供することができた。
- ・日 時 4月～3月
- ・場 所 川崎市中原区井田杉山町3-1
- ・従事者人員 20人
- ・対 象 者 医療ケアの必要な障害の重い人たち（児童） のべ582人
- ・費 用 額 14,316,904円

#### ③ 家庭や病院等への訪問事業

- ・内 容 主に在宅生活をしている医療ケアの必要な障害の重い人たちの自宅に訪問し、人との関わりや活動を通して、豊かな生活が送れるように生涯療育活動を提供することができた。
- ・日 時 4月～3月
- ・場 所 利用者自宅
- ・従事者人員 8人
- ・対 象 者 在宅生活をしている医療ケアの必要な障害の重い人 3人
- ・費 用 額 235,000円

④ 医療ケア等の実施に関する研修事業

- ・内 容 医療ケア等の実施に関する必要な知識や技能を身に付けるための研修会を今後実施するための準備期間とした。また法人事業所にて、喀痰吸引等事業者（特定行為事業者）について内部研修を実施するとともに、他の事業所への連携協力体制を築いた。
- ・日 時 4月～3月
- ・場 所 川崎市中原区井田杉山町3-1
- ・従事者人員 2人
- ・費 用 額 0円

⑤ 地域関係機関等のネットワーク促進事業

ア i.fes summer 2019 の開催

- ・内 容 医療ケアの必要な障害の重い人たちが、安心・安全に地域であたりまえに暮らすことができることを目指して、神奈川県内の他事業所と連携して学校の夏休み期間中にイベントを開催した。
- ・日 時 8月21日（水）
- ・場 所 川崎市国際交流センター（川崎市中原区）
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 障害児とその家族 50人
- ・費 用 額 47,567円

イ Dreamweaver Live 夢を織る人たちが繋がるライブ

- ・内 容 医療的ケアの必要な重い障害のある人とその家族が地域で楽しく交流すること、来場者に法人の活動を知ってもらい地域とのつながりを深めるを目的として、地域の幼稚園等と連携してジャズのコンサートイベントを開催した。
- ・日 時 7月14日（日）
- ・場 所 光明幼稚園（横浜市港北区）
- ・従事者人員 15人
- ・受益対象者 障害児とその家族及び地域住民 80人
- ・費 用 額 10,000円